

令和6年度 学校運営協議会員による学校評価

1 学校生活について

- 学校評価の結果にも出ているとおり、生徒の学校に対する評価が高いのは、先生方や地域の方々が子どもたちのために学校運営に親身に取り組んでおられるからだと思いました。長南中学校は素敵な学校だと思います。
- 生徒・保護者とも評価が高いので、引き続き生徒と先生方とのコミュニケーションをとっていただければと思います。
- 登校している子は楽しそうに過ごせていると思います。時代だと思いますが、不登校児が沢山いるのが気になります。一人一人が行きたいと思うような学校づくりを目指してほしいと思います。
- 自分自身は保護者等ではなく、この設問について特別な意見・評価は難しい中、あえて述べるとすれば、アンケート文書にある「学校が楽しい」ことや「悩みを相談できる先生がいる」などの高評価にある。また、いじめのない学校生活を送っている面が見えて良いと思われる。ただし、致し方ない側面もあると思うが、2年生の状況が若干、各活動において緩んでいるような感もする。
- 自分の子どもを見ている限り、親しい友人もおり、楽しく学校生活を送っていると思います。校長から「長期で学校を休んでいる生徒が数人いる」と聞き、驚きました。休んでいる生徒たちのサポートを引き続きお願ひします。
- やりたい部活がなかったり、部活に熱中できない学校生活は、残念に思います。
- 昨年度の第3回会議の資料は、カラー印刷、グラフ、写真、「来年度に向けて」等々、評価のデータとともに生徒の様子や先生方の考え方まで分かりやすく示されていました。今年度の資料は、簡素になっています。もう少し委員に分かりやすいように工夫されているとコメントする際に助かります。委員は、普段の学校生活の様子はあまり把握できていないのが実情です。資料から読み取って議論することになります。よろしくお願ひします。
- 生徒が落ち着いて学校生活を送っていることはすばらしいことです。家庭・地域の協力のおかげかと感じました。

2 学習指導について

- 先生方が学習指導に全力で取り組めるよう、先生方のその他の負担の部分を外注や地域で協力できる仕組みが必要かもしれません（10月の学校運営協議会にて感じました）。
- 生徒が「自分の意見や考えを言えない」と回答しているのが気になります。まずは小さなグループを作り、その中で意見を言い合うことから始めるなど、工夫が必要だと思います。
- 現在の長南中学校生徒の学力が、都市内または県内で、どの程度のランクなのか不明だが、読書の習慣づけや自分の意見をはっきり言える自立した生徒育成に取り組んでいるように見えるので良い。しかし、協議会内でも意見のあった現在のPCやスマホの普及が読書離れを引き起こす要因とも思える。これからの中学生が、時代遅れと言われようが人工知能等ITに頼りすぎるのではなく、先人の残した優れた言葉や文言を読書によ

- り、習得・進化させ、次世代を背負って欲しい感がする。
- 子どもから話を聞いていると、分からぬことを質問しやすい環境を先生が作ってくれている感じが伝わります。引き続きよろしくお願ひします。
- タブレットを利用した学習は、ノートだけの学習と比べると、取り組みやすく感じます。先生方の事前準備が大変になっているように思います。
- 読書について・・・小中を通して長年の課題でしたが、中の評価では大幅に改善されています。尽力ありがとうございました。家庭学習について・・・評価が低いようです。長南中では統合時より漢字の学習に力を入れてきました。それで家庭でも机に向かう習慣を育んできたように思います。その後、町でも漢字検定や英語検定に予算を付けるようになりました。長南中の学力水準の向上にも貢献していたものと推測します。ＩＣＴの普及した現在ですが、ドリル学習の価値はあるように思います。校長先生から「ドリル学習に力を入れる」という話がありました。期待しています。若い先生が増えていると聞きます。授業力向上の研修会の充実をお願いします。
- 小1から家庭学習の習慣化が図られているので、中学生は時間の使い方を考えて、さらに自学の習慣化を図ってほしい（読み書き、計算）。現在、朝の帯として朝読書を実施しているとのことですので、是非、朝読書は継続してほしいです（ドリル学習にあてることは反対です）。小学校では年20回のボランティアの読み聞かせを実施しています。中学校でも、読み聞かせは生徒の成長につながると思います。

3 健康・安全について

- 教職員、生徒、保護者とも評価が高く、徹底されているのではないでしょうか。
- 自転車通学の子を見かけます。安全走行していて微笑ましいです。だいぶ自転車通学の子が減少したように思えます。
- 通学中や各種行事における事故・怪我等の未然防止は十分対処しているように思える。また、協議会中の清掃活動も一生懸命また、自然に行っているように見受けられ、指導が行き届いていると思った。
- 家にいるときのスマホの使用が課題です。家族と本人とで話し合っていこうと思います。道路が狭いところが多く、「こわい」という話を聞きます。点検し、直せるところは直していただきたい。自転車通学が増えず、家族の送り迎えが多い要因の一つと考えます。
- コロナもあり、健康に対する意識は高まっていると思います。
- 全体的に高評価です。先生たちの努力に敬意を表します。自転車通学者は少ないようですが、一人で遠い道を帰る生徒もいるはずです。不審者対策もお願いします。

4 教科外活動（学校行事等）について

- 生徒が体験学習を楽しんでいる結果が出ているように、大人になっても、その体験で自信を持って長南を語ることができと思う。まずは楽しんで取り組めるように組み立ててくださっている長南中学校に感謝！！
- 地域の方々と交流の機会が多そうで充実していると思います。

- 各種行事については、授業とは別の「みんなで作り上げる」楽しさもあると思うし、他の保護者等、部外者と接触する機会もある中で、挨拶の励行や触れ合いによる豊かな感情醸成に今後も励んでいただきたい。
- 様々な行事を生徒と先生が考え、行ってくれていると感じます。
- 昔より多くなっている気がします。
- <ふるさと学習>過疎化・人口減少。生徒の数も少なくなると子どもたちも行動はこぢんまり、気持ちは内向きになります。町民との交流や町の歴史・文化などの学びを通して、長南町の素晴らしさを理解させ、長南子として肯定感や自信を持たせたいと考えます。小学校の体験学習を発展させて、町の未来や自分の将来まで思考するような学習活動が考案できれば最高です。<学校行事>前項にも書きましたが、小集団では、こぢんまり・内向きになります。小中の連携や町民との連携、他校との連携などの行事を考案して、子どもたちの気持ちをワクワクさせてください。例えば、町民との合同運動会など。
- 小中一貫教育の充実のために、中1と小6の交流活動や連携活動を増やしてほしい。例えば、中1の鴨川青年の家の体験活動を小6に報告・説明してあげるとか。小中合同運動会等。

5 その他（部活動等）

- 3年生で長期欠席の生徒が8名いるということで、先生のメンタルが心配です。先生にはメンターの先生が付いたり、フォローしてくださる方はいらっしゃるのでしょうか？
- 長南中の生徒は学校内でも外でも挨拶がよくできています。「体験学習は楽しい」と回答する生徒が9割を超え、嬉しいです。さらに100%に近づくよう充実させたいです。先生方は大変お忙しい中、頑張っていらっしゃって頭が下がります。授業や行事でできる限り協力しますので、「つながるーむ」やボランティアをご活用ください。
- （生徒数が）少なくてかわいそうだと思います。何か良い方法が見つかると良いと思う。
- 協議会内でも触れられた部活動の各種サークルへの移管は、先生方の働き方改革等の国政策もあり、また、本校の生徒減少を見ると、致し方ない側面もあると思う。しかし、過去を思い返すと、先輩・後輩間の規律や同輩間の絆の醸成に一役買うという側面もあったと思うので、部活動縮小は「ただ残念」の一言である。
- どの部活も担当の先生が頑張っていると思います。
- 部活動縮小の話がありました。現在の状況では仕方のことだと思います。地域や他校との連携を模索して少しでも良い方法を見つけてくださいますようお願いします。
- 令和8年度には、中学校の部活動がなくなると聞きました。部活動の地域移行については格差が出ないように、学校としてどうあるべきかを明確にしてほしい（この件は、町教育課とも十分に話し合いをすることが必要）。